



STAR'S REPORT

2007年2月期 中間報告書

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2007年2月期中間期(2006年3月1日から2006年8月31日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

2006年11月

取締役社長 **鈴木俊弘**



### 1 当中間期の業績について

当中間期の連結売上高は前年同期比13.8%増の291億2千2百万円となりました。営業利益は同11.5%増の42億6千7百万円、経常利益は同11.4%増の44億8千2百万円、中間純利益は同19.0%増の26億8千3百万円となりました。

この好業績は、高水準が続く設備投資需要を背景に業績を伸ばした工作機械事業が、引き続き牽引役となったのに加え、インド、ロシア、南米などの新興国市場で小型プリンタの売上が大幅に増加した特機事業の伸張などによるものです。

### 2 好調な工作機械事業の状況について

工作機械市場は、欧米、アジアなどの地域で幅広い産業にわたり、設備投資需要は依然として力強く高水準で推移しました。当社グループにおいても、欧州では電気・精密

## Contents

トップメッセージ	1	連結財務諸表〔要約〕	9
連結業績ハイライト	4	単体財務諸表〔要約〕	12
ニュース&トピックス	5	会社の概況	13
事業別の概況	7	株式の状況	14

機器分野を中心に、米国では医療部 phậnを中心に旺盛な需要に支えられ、好調を持続しました。また、アジア市場においても中国などを中心とした市場の拡大を背景に大きく売上を伸ばすことができました。

製品別に見ても、当社独自の制御方式を搭載したECASシリーズのハイエンド機をはじめ、コストパフォーマンスに優れたSBシリーズにいたるまで幅広く市場に受け入れられ売上を伸ばしました。

また、生産面においては、昨年新工場棟を増設し供給能力を増強した菊川工場をフル稼働させ、中国・大連の生産工場と合わせて増加した受注に対応しています。

### 3 工作機械以外の事業の状況について

特機事業においては、小型プリンタが従来からの欧米市場に加え新興国市場においてもPOSや宝くじの発券端末としての需要が高まり売上を伸ばしています。

コンポーネント事業においては、小型音響部品の主要仕向先である携帯電話市場は、新興国市場を中心に数量が増加したものの、厳しい価格競争が続きました。このような環境の中、レシーバー、スピーカーでは順調に数量を伸ばしたものの、電子ブザーが大幅に減少したため、売上は減少しました。

精密部品事業では、非時計部品の分野の小型ハードディスク駆動装置(HDD)やカーオーディオ向け部品の売上が伸びましたが、これは、HDD市場が、パソコンからデジタル家電などへと用途が広がったことや中国での自動車関連市場の拡大に伴うものです。

### 4 通期の見通しについて

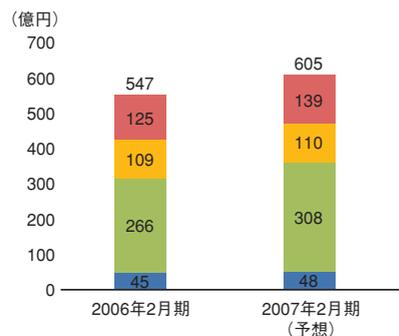
下期の経済情勢については、米国経済の減速懸念や原油・材料価格の動向など不透明な要因はあるものの、概ね堅調に推移するものと予想しています。

各事業別の見通しですが、特機事業については、小型プリンタが欧米および市場が拡大している新興国市場で好調なため、大幅な増収、増益を見込んでいます。

#### 2007年2月期見通し

##### セグメント別売上高

(●特機事業 ●コンポーネント事業 ●工作機械事業 ●精密部品事業)



コンポーネント事業については、レシーバー、スピーカーなどの売上は、主力市場である携帯電話市場向けや携帯電話以外への営業展開などにより増加を図る一方、電子ブザーの売上が減少し、売上は前期並みとなる見込みです。利益については、値下げ要請などが厳しく減益を見込んでいます。

好調な業績が続いている工作機械事業は、欧州をはじめ、アジア、国内向けの売上も順調に拡大する見込みのため、過去最高の売上、利益となる見込みです。

精密部品事業については、腕時計部品は厳しい市場環境が続くものの、HDD部品やカーオーディオ向け部品などの非時計部品の売上が増加するため、増収増益を見込んでいます。

以上により、通期の連結業績については、売上高は前期比10.4%増の605億円、営業利益は同20.3%増の97億5千万円、経常利益は同20.4%増の101億円、当期純利益は同18.4%増の61億円と過去最高を見込んでいます。

## 5 株主の皆様へ

株主の皆様への利益還元としまして当中間期の配当は、前期の中間配当に比べ5円増配の14円とさせていただきます。期末の配当につきましても前期末に比べ2円増配の14円を予定しております。

今後とも業績の一層の向上と企業価値の増大に向け、グループ一丸となって努力してまいります。

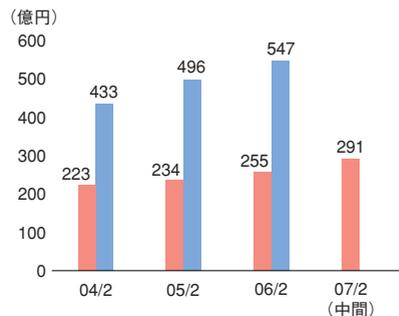
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



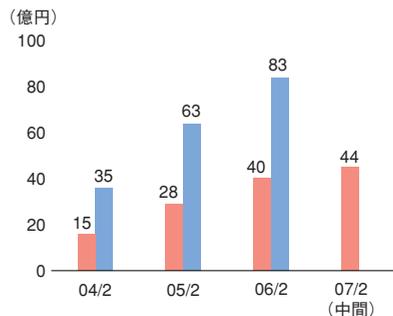
	2004年2月期		2005年2月期		2006年2月期		2007年2月期
	中間	通期	中間	通期	中間	通期	中間
売上高							
特機事業 (百万円)	9,708	14,950	6,150	13,010	5,878	12,599	6,719
コンポーネント事業 (百万円)	3,350	7,340	4,382	8,911	5,223	10,994	5,026
工作機械事業 (百万円)	7,499	17,205	11,068	24,034	12,350	26,672	14,917
精密部品事業 (百万円)	1,838	3,835	1,897	3,733	2,131	4,521	2,458
合計 (百万円)	22,396	43,331	23,499	49,689	25,584	54,788	29,122
営業利益							
特機事業 (百万円)	1,441	2,130	511	1,497	515	1,237	758
コンポーネント事業 (百万円)	△258	△421	255	391	683	1,339	284
工作機械事業 (百万円)	1,027	3,020	2,678	5,733	3,221	6,553	3,684
精密部品事業 (百万円)	304	725	325	638	494	1,107	674
消去又は全社 (百万円)	△992	△1,905	△978	△1,917	△1,087	△2,130	△1,133
合計 (百万円)	1,521	3,549	2,791	6,343	3,828	8,108	4,267
経常利益 (百万円)	1,574	3,593	2,888	6,357	4,023	8,386	4,482
中間(当期)純利益 (百万円)	970	2,425	1,624	3,775	2,254	5,151	2,683
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	17.58	44.12	30.48	70.13	42.30	95.60	50.18
総資産 (百万円)	61,352	57,898	58,068	60,012	61,227	66,826	69,062
純資産 (百万円)	45,446	44,702	46,259	47,838	50,601	54,661	56,624
自己資本比率 (%)	73.9	77.1	79.5	79.6	82.2	81.2	81.4
1株当たり純資産 (円)	834.45	836.13	866.10	895.68	942.80	1,014.99	1,050.47
自己資本当期純利益率(ROE) (%)		5.4		8.2		10.1	
総資産経常利益率(ROA) (%)		6.0		10.8		13.2	

※従来の電子機器事業を2006年2月期より特機事業とコンポーネント事業に区分けておりますので、2005年2月期以前は社内管理上の数値等を参考として記載しております。  
 ※会社法施行に伴い、従来の連結業績ハイライトに掲載していた「株主資本」を「純資産」に変更し、必要な数値調整を行っております。

売上高 (■ 中間 ■ 通期)



経常利益 (■ 中間 ■ 通期)



総資産 (■)  
 純資産 (■)  
 自己資本比率 (—)



2006年5月

## 個人投資家向け「IRセミナー」を開催

5月15日に証券教育広報センター主催による個人投資家向け「IRセミナー」を東京証券会館ホールにて開催いたしました。当日は多数の個人投資家の方にご来場いただき、取締役社長の鈴木俊弘より当社の事業内容、業績推移・見通しなどをご説明させていただきました。



2006年8月

## 単元株式数を100株に変更

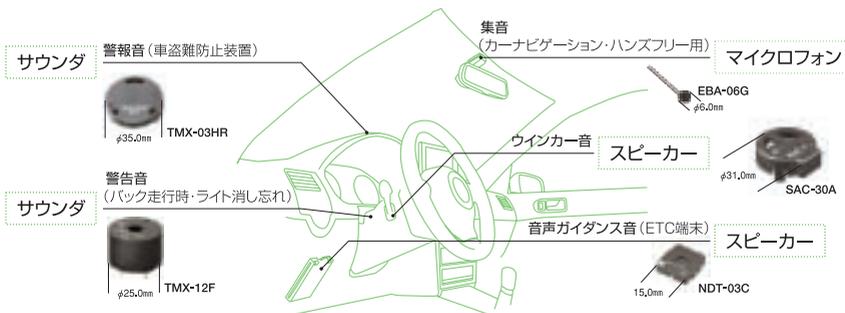
個人を中心とする投資家層の拡大と当社株式の流動性のさらなる向上を図るために、8月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。同時に東京証券取引所における売買単位も1,000株から100株に変更となりました。なお、名古屋証券取引所における当社株式については、取引減少のため、7月8日をもって上場を廃止いたしました。

2006年3月

## 自動車業界セクターの品質システム規格「ISO/TS 16949」認証を取得

小型音響部品を取り扱うコンポーネント事業部門において、自動車業界セクターの品質システム規格「ISO/TS 16949」の認証を取得いたしました。

「ISO/TS 16949」は、欧米の主要自動車メーカーにより構成されている国際自動車特別委員会が、自動車関連部品を製造するメーカーに対して製品の設計、開発、製造、設置、サービスを規定する品質システム規格です。今回の「ISO/TS 16949」取得で構築した品質管理体制を活用し、自動車業界のみならず、他業界の顧客からの高い品質要求にも対応してまいります。



自動車関連での当社小型音響部品使用例

## ■ 新製品紹介 ■

### スイス型自動旋盤「SB-16」シリーズに 新モデルを追加

スイス型CNC自動旋盤「SB-16」シリーズに、複合加工能力を高めた新モデル「SB-16 typeD」を追加し、7月より販売を開始いたしました。

「SB-16」シリーズは、2002年に発売開始以来、低価格と高機能を両立した製品として好評を得ています。

「SB-16 typeD」では従来モデルの機能に加え、正面加工と背面加工を独立した刃物台で行うオーバーラップ加工を可能にするために、新たに背面制御（XB）軸を追加し背面加工専用刃物台を設置しました。これにより切削時間の短縮が可能となり、さらなる生産性向上を実現しております。



SB-16 typeD

### 超薄型の通信機器用マイクロフォンを開発

超薄型（0.6mm厚）の通信機器用エレクトレット・コンデンサ・マイクロフォン「MAE-06B-S」を開発いたしました。

当社従来品に比べ厚さが0.3mm薄くなっており、薄型化要求が顕著な携帯電話をはじめとして、ボイスメモリー電報、カード型電子機器などに最適な製品です。

既に大手携帯電話メーカーへのサンプル提供を開始しており、本年12月からの量産開始に向けて準備中です。



MAE-06B-S(φ6mm×0.6mm厚)

## 株主還元

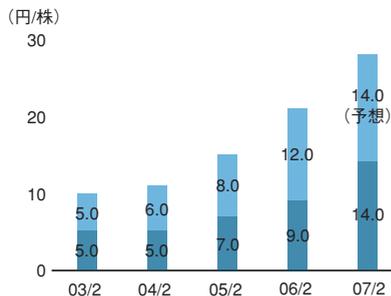
### 中間・期末とも増配し年間28円へ

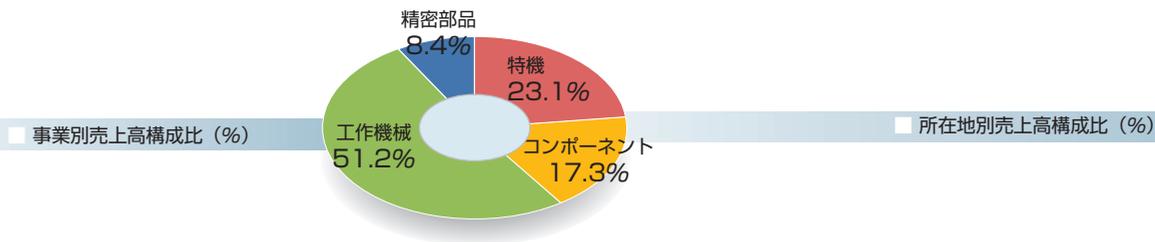
当社の配当は、連結業績を重視し連結当期純利益の20%以上を基本に、将来の会社を取り巻く環境なども勘案しながら実施することを方針としております。

当中間期の配当につきましては、工作機械事業を中心に業績は好調に推移していることなどから、前期の中間配当に比べ5円増配の14円とさせていただきます。また、期末の配当につきましては、前期末に比べ2円増配の14円を予定しており、これにより当期の年間配当は前期に比べ7円増配の28円を予定しております。

#### 配当金額

(■ 1株あたり中間配当金 ■ 1株あたり期末配当金)





## ● 特機事業

小型プリンタは、大手メーカーへの積極的な営業活動とタイムリーな製品投入が功を奏し、欧州、米国のみならず、インド、ロシア、南米などの新興国市場で、POS向け、キオスク端末、宝くじの発券機、徴税用など幅広い用途に採用され、売上が順調に拡大しました。前期に市場投入した多機能サーマルプリンタTSP100は、市場での認知度が高まるなかで大口案件の獲得が進みました。また、新しい市場を開拓すべく、物流市場をメインターゲットにしたラベルプリンタTSP828Lを発売しました。利益面では、売上の増加に伴う量産効果などにより、大幅な伸びとなりました。

一方、大型プリンタは、中国市場において販売網の再編、強化に注力したものの、競合メーカーとの競争が厳しく売上は減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は67億1千9百万円(前年同期比14.3%増)、営業利益は7億5千8百万円(前年同期比47.0%増)と大幅な増加となりました。



大型プリンタNX-500



小型プリンタTSP100

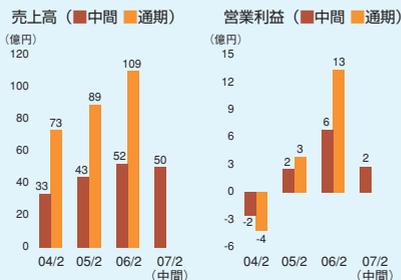


カードリーダライタTCP300 II

## ● コンポーネント事業

当事業の主力市場である携帯電話向けでは、レシーバーは角型レシーバーへの切り換えが進み、数量ベースで前年同期比1.3倍の伸びを示しました。スピーカーは、客先ニーズに合致した音質特性が評価され国内外のメーカーの本年度モデルに採用され、また前期より積極的な営業展開を進めてきたカーナビゲーション用端末などの自動車関連市場においても売上が増加したため、数量ベースの伸びは前年同期比2.4倍となりました。一方、マイクロフォンは、新製品への切り換えにより売上の増加を見込んでおりましたが、客先の在庫調整などにより数量が伸び悩み、電子ブザーは、携帯電話用着信音の音源が電子ブザーからスピーカーへ急速に切り換ったため、売上が減少しました。利益面では、売上の減少に加え、メーカーからの値下げ要請もあり厳しい状況が続きました。

以上の結果、当事業の売上高は50億2千6百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益は、工数削減をはじめ様々な原価低減に努めましたが2億8千4百万円(前年同期比58.4%減)となりました。



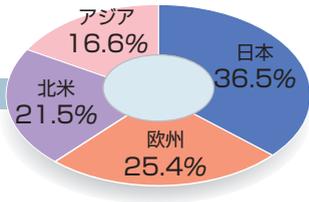
レシーバーRDF-07B



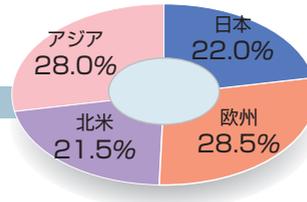
マイクロフォンMAC-06B-SA



スピーカーSCM-09D



海外売上高構成比 (%)



## ● 工作機械事業

CNC自動旋盤は、欧州では電気・精密機器分野を中心に、米国では医療部品分野からの旺盛な設備需要を背景に好調が持続しました。アジアでは、中国とタイの販売子会社を中心とした積極的な営業活動と市場の拡大を背景に、売上を大きく伸ばしました。また、国内も自動車関連および電気関連業界向けが堅調に推移しました。

重複複合機は、SVシリーズや当社独自の制御方式を搭載したECASシリーズ、軽複合機はベストセラー機SR-20RⅡからコストパフォーマンスに優れたSBシリーズにいたるまで、客先ニーズに応じた製品群が市場に幅広く受け入れられました。また、7月より販売を開始した新製品SB-16 typeDは機械剛性とコストパフォーマンスの高さが評価され、順調な滑り出しを見せました。一方、生産面では、昨年増設した新工場をフルに活用するとともに中国の生産工場の効率化に努め、増加する高水準の受注に対応しました。

以上の結果、当事業の売上高は149億1千7百万円(前年同期比20.8%増)、営業利益は36億8千4百万円(前年同期比14.4%増)と半期ベースとしては過去最高を更新しました。



ECAS-32T



SR-20RⅡ



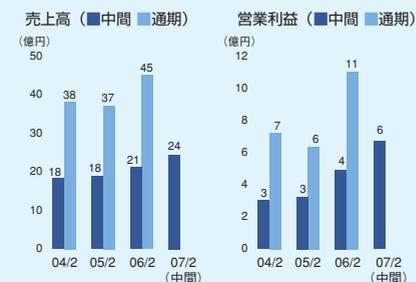
SB-16 typeD

## ● 精密部品事業

腕時計部品は、国内時計メーカーが付加価値の高い完成品を強化する動きはあったものの、ムーブメント市場における中国製の低価格品の台頭がさらに進んだため売上が減少しました。

一方、非時計部品は、HDD部品が前期に引き続きノートパソコンや携帯型音楽プレーヤー向けに売上を伸ばしました。さらに、中国の子会社で生産するカーオーディオ向け部品も、中国での自動車関連市場の拡大に伴い売上を伸ばしました。利益面では、子会社を含め継続的な生産性の向上と原価低減に努めました。

以上の結果、当事業の売上高は24億5千8百万円(前年同期比15.4%増)、営業利益は6億7千4百万円(前年同期比36.2%増)と大幅な伸びとなりました。



腕時計部品



医療用部品



光コネクタ部品

# 連結財務諸表【要約】

連結貸借対照表		単位：千円		
科目	当中間期 2007年2月期中間	前 期 2006年2月期	前中間期 2006年2月期中間	
<b>資産の部</b>				
流動資産	46,943,051	44,614,788	40,166,376	
現金及び預金	15,993,711	15,117,967	11,643,958	
受取手形及び売掛金	14,294,156	15,104,412	13,923,763	
有価証券	1,136,751	59,020	59,917	
たな卸資産	11,867,780	11,492,451	11,330,749	
その他の流動資産	3,650,651	2,840,937	3,207,986	
固定資産	22,119,284	22,211,402	21,061,238	
有形固定資産	15,916,304	16,209,583	15,933,327	
無形固定資産	1,616,625	1,755,006	1,823,384	
投資その他の資産	4,586,354	4,246,812	3,304,526	
資産合計	69,062,335	66,826,191	61,227,615	
<b>負債の部</b>				
流動負債	11,659,627	11,371,119	10,195,339	
支払手形及び買掛金	5,731,071	4,793,934	4,790,173	
その他の流動負債	5,928,556	6,577,184	5,405,165	
固定負債	778,196	793,467	430,622	
役員退職引当金	177,861	247,448	231,866	
退職給付引当金	20,360	23,185	19,546	
その他の固定負債	579,975	522,833	179,209	
負債合計	12,437,824	12,164,587	10,625,962	
<b>純資産の部</b>				
株主資本	55,860,105	53,850,297	51,381,488	
資本金	12,721,939	12,721,939	12,721,939	
資本剰余金	13,927,115	13,909,248	13,885,686	
利益剰余金	30,023,945	28,033,234	25,616,069	
自己株式	△812,895	△814,124	△842,205	
評価・換算差額等	340,473	444,285	△1,069,668	
その他有価証券評価差額金	940,676	931,390	509,231	
為替換算調整勘定	△600,203	△487,104	△1,578,900	
少数株主持分	423,933	367,020	289,832	
純資産合計	56,624,511	54,661,604	50,601,652	
負債純資産合計	69,062,335	66,826,191	61,227,615	

(注) 会社法施行により新書式への表記統一とともに、必要な数値調整を行っております。

## 連結損益計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前期
	2007年2月期中間	2006年2月期中間	2006年2月期
売上高	29,122,043	25,584,366	54,788,119
売上原価	17,597,931	15,202,506	32,875,047
売上総利益	11,524,112	10,381,859	21,913,072
販売費及び一般管理費	7,256,129	6,553,349	13,805,058
営業利益	4,267,983	3,828,510	8,108,014
営業外収益	269,122	201,029	432,268
受取利息	129,955	84,657	179,805
受取配当金	33,952	22,545	39,372
特許収入	67,927	64,576	136,621
雑収入	37,286	29,250	76,469
営業外費用	55,021	5,543	153,288
支払利息	21	4,092	5,188
為替差損	49,104	521	147,793
雑損失	5,895	928	306
経常利益	4,482,083	4,023,996	8,386,994
特別利益	78,435	25,373	136,911
固定資産売却益	5,811	4,852	114,011
有価証券売却益	2,796	20,233	20,233
投資有価証券売却益	69,827	—	2,665
貸倒引当金戻入額	—	287	—
特別損失	47,642	235,563	483,431
固定資産処分損	47,642	133,794	381,662
減損損失	—	101,769	101,769
税金等調整前中間(当期)純利益	4,512,877	3,813,805	8,040,474
法人税、住民税及び事業税	2,000,542	1,570,382	2,762,274
法人税等調整額	△238,862	△50,075	37,631
少数株主利益	68,173	39,184	88,810
中間(当期)純利益	2,683,023	2,254,314	5,151,757

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科目	当中間期	前中間期	前 期
	2007年2月期中間	2006年2月期中間	2006年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,522,535	△30,970	4,594,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,302,047	△2,251,493	△3,618,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	△627,458	△433,874	△866,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	△268,555	87,358	654,737
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	2,324,474	△2,628,979	764,024
現金及び現金同等物の期首残高	14,424,016	13,539,134	13,539,134
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	120,857	120,857
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	16,748,490	11,031,013	14,424,016

連結株主資本等変動計算書

単位：千円

自2006年3月1日 至2006年8月31日	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2006年2月28日残高	12,721,939	13,909,248	28,033,234	△814,124	53,850,297
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△641,312		△641,312
役員賞与金の支給			△51,000		△51,000
中間純利益			2,683,023		2,683,023
自己株式の取得				△66,816	△66,816
自己株式の処分		17,867		68,044	85,912
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	—	17,867	1,990,711	1,228	2,009,807
2006年8月31日残高	12,721,939	13,927,115	30,023,945	△812,895	55,860,105

自2006年3月1日 至2006年8月31日	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
2006年2月28日残高	931,390	△487,104	444,285	367,020	54,661,604
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当					△641,312
役員賞与金の支給					△51,000
中間純利益					2,683,023
自己株式の取得					△66,816
自己株式の処分					85,912
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	9,285	△113,098	△103,812	56,912	△46,899
中間連結会計期間中の変動額合計	9,285	△113,098	△103,812	56,912	1,962,907
2006年8月31日残高	940,676	△600,203	340,473	423,933	56,624,511

貸借対照表		単位：千円		
科目	当中間期 2007年2月期中間	前 期 2006年2月期	前中間期 2006年2月期中間	
<b>資産の部</b>				
<b>流動資産</b>				
現金及び預金	29,001,861	26,616,907	25,979,715	
受取手形及び売掛金	5,841,793	6,098,719	4,986,351	
有価証券	11,904,893	11,038,087	11,599,151	
有価証券	1,098,713	21,000	20,900	
たな卸資産	5,847,876	5,487,556	5,454,609	
その他の流動資産	4,308,583	3,971,544	3,918,702	
<b>固定資産</b>				
有形固定資産	27,293,619	26,927,261	26,000,718	
無形固定資産	9,534,820	9,495,183	9,469,079	
無形固定資産	308,110	310,474	281,792	
投資その他の資産	17,450,687	17,121,603	16,249,847	
資産合計	56,295,481	53,544,169	51,980,434	
<b>負債の部</b>				
<b>流動負債</b>				
買掛金	8,785,492	7,639,317	7,818,228	
買掛金	5,741,621	4,741,090	5,199,167	
その他の流動負債	3,043,870	2,898,226	2,619,061	
<b>固定負債</b>				
役員退職引当金	719,469	734,635	384,636	
役員退職引当金	177,861	247,448	231,866	
その他の固定負債	541,608	487,186	152,769	
負債合計	9,504,961	8,373,952	8,202,865	
<b>純資産の部</b>				
<b>株主資本</b>				
株主資本	45,849,843	44,238,825	43,268,337	
資本金	12,721,939	12,721,939	12,721,939	
資本剰余金	13,927,115	13,909,248	13,885,686	
利益剰余金	20,013,683	18,421,762	17,502,917	
自己株式	△812,895	△814,124	△842,205	
評価・換算差額等	940,676	931,390	509,231	
純資産合計	46,790,519	45,170,216	43,777,569	
負債純資産合計	56,295,481	53,544,169	51,980,434	

(注) 会社法施行により新書式への表記統一とともに、必要な数値調整を行っております。

損益計算書		単位：千円		
科目	当中間期 2007年2月期中間	前中間期 2006年2月期中間	前 期 2006年2月期	
売上高	22,233,613	20,440,803	40,615,007	
売上原価	15,185,771	14,123,692	28,211,532	
売上総利益	7,047,842	6,317,110	12,403,475	
販売費及び一般管理費	4,243,919	3,986,829	8,004,922	
営業利益	2,803,923	2,330,281	4,398,553	
営業外収益	838,360	628,454	843,880	
営業外費用	61,769	56,052	260,994	
経常利益	3,580,513	2,902,682	4,981,439	
特別利益	73,892	22,982	123,023	
特別損失	44,706	223,326	390,359	
税引前中間(当期)純利益	3,609,699	2,702,338	4,714,103	
法人税、住民税及び事業税	1,316,090	940,940	1,509,000	
法人税等調整額	9,374	78,871	123,455	
中間(当期)純利益	2,284,233	1,682,526	3,081,648	
前期繰越利益	—	4,462,006	4,462,006	
中間配当額	—	—	480,278	
中間(当期)未処分利益	—	6,144,532	7,063,376	

## 会社概要

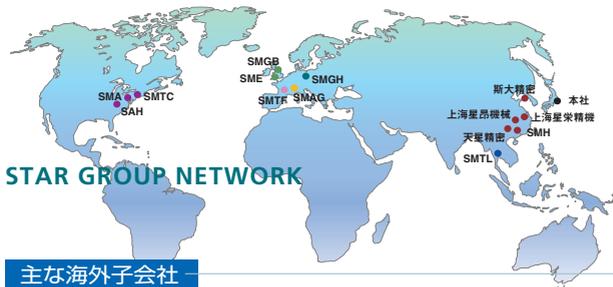
設立	1950年7月6日
資本金	127億2千1百万円
従業員数	630名 <small>(注) 契約社員等の当中間期平均雇用人員173名を除いております。</small>
営業品目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 特機 (大型プリンタ、小型プリンタ、カードリーダーライタ)</li> <li>2. コンポーネント (電子プザー、マイクロフォン、スピーカー、レシーバー)</li> <li>3. 工作機械 (CNC自動旋盤等工作機械)</li> <li>4. 精密部品 (腕時計部品、通信機器用・自動車用・医療用等部品)</li> </ol>

## 役員

代表取締役 取締役社長	鈴木 俊弘	監査役 (常勤)	伊東 勝治
専務取締役	佐藤 肇	監査役	山田 修
常務取締役	興津 智彦	監査役	大戸 宏文
取締役	加藤 昌弘	<small>(注) 監査役3氏は、いずれも会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。</small>	
取締役	鈴木 次次		
取締役	伏見 千秋		
取締役	城島 里見		
取締役	田中 博		

## 事業所

■本社	〒422-8654 静岡県静岡市駿河区中吉田20-10 TEL.054-263-1111
■特機事業部 庵原工場	〒424-0066 静岡県静岡市清水区七ツ新屋536 TEL.0543-47-0111
■コンポーネント事業部 中吉田工場	〒422-8001 静岡県静岡市駿河区中吉田18-9 TEL.054-261-7721
品質技術センター	〒422-8001 静岡県静岡市駿河区中吉田18-12 TEL.054-263-1303
■機械事業部 菊川工場	〒439-0023 静岡県菊川市三沢字北ノ谷1500-34 TEL.0537-36-5511
東京営業所	〒101-0047 東京都千代田区内神田2-3-6 楓ビル5階 TEL.03-5256-2656
大阪営業所	〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル6階 TEL.06-6395-1559
名古屋営業所	〒465-0043 愛知県名古屋市中区区宝が丘25 グローバル25 5-A TEL.052-777-1505
諏訪営業所	〒392-0012 長野県諏訪市大字四賀2258-7 TEL.0266-58-8132
■精密部品事業部 富士見工場	〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎391 TEL.0543-46-0234



## 主な海外子会社

会社名/所在地	資本金	出資比率	区分
● スターマイクロニクス アメリカ・INC (SMA) アメリカ・ニュージャージー	6,000千米ドル	100% (100)	販売会社
● スターマイクロニクス アジア・LTD (SMH) 香港・九龍湾	1,000千香港ドル	100%	販売会社
● スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD (SME) イギリス・ハイウィッカム	4,600千英ポンド	100%	販売会社
● 天星精密有限公司 香港・九龍湾	1,000千香港ドル	70%	生産会社
● 斯大精密 (大連) 有限公司 中国・大連市	67,885千米ドル	100% (2)	生産会社
● スターマイクロニクス・AG (SMAG) スイス・チューリッヒ	5,000千スイスフラン	100%	販売会社
● スターマイクロニクス GB・LTD (SMGB) イギリス・ダービーシャー	130千英ポンド	100%	販売会社
● スターマイクロニクス・GmbH (SMGH) ドイツ・ノイエンビュルク	3,941千ユーロ	100%	販売会社
● スター CNC マシンツール Corp. (SMTC) アメリカ・ニューヨーク	1米ドル	100% (100)	販売会社
● スターアメリカ ホールディング・INC (SAH) アメリカ・デラウェア	10,000千米ドル	100%	持株会社
● 上海星榮機械有限公司 中国・上海市	21,520千人民元	60%	生産会社
● スターマシンツール フランス・SAS (SMTF) フランス・オートサボア	350千ユーロ	100% (100)	販売会社
● 上海星昂機械有限公司 中国・上海市	2,482千人民元	100%	販売会社
● スターマイクロニクス (タイランド) Co., LTD (SMTL) タイ・サムトラブカーン	4,000千タイバーツ	49%	販売会社

## 国内子会社

会社名	所在地	資本金	出資比率	区分
(株)ミクロ岳美	静岡県静岡市	10百万円	100%	生産会社
東新精機(株)	静岡県菊川市	10百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ札幌	北海道石狩市	250百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ富士見	静岡県静岡市	15百万円	100%	その他
オーエスメタル(株)	静岡県菊川市	30百万円	100%	生産会社
(株)ミクロ菊川	静岡県菊川市	50百万円	100%	生産会社

(注) 出資比率の欄の( )内は、間接所有割合。

## 株式状況

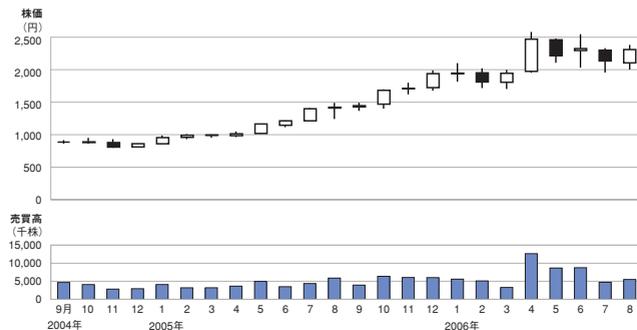
発行可能株式総数	158,000,000株
発行済株式の総数	54,533,234株
株主数	5,886名
1人平均持株数	9,265株
当期中の名義書換件数	246件
当期中の名義書換株式数	3,995,418株

## 大株主 (上位10名)

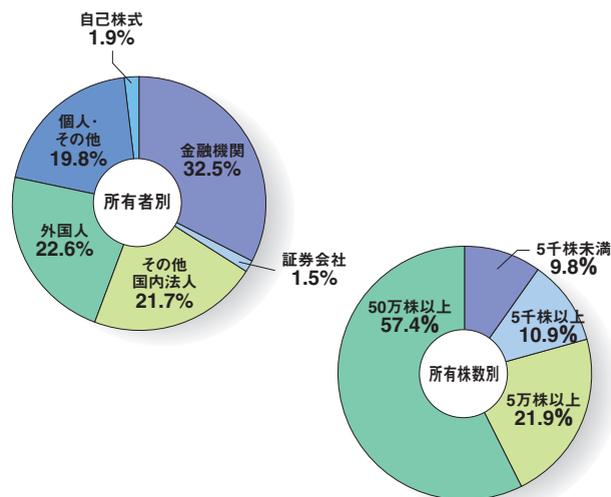
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
シチズン時計(株)	8,658	15.9
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	4,516	8.3
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	2,345	4.3
(株)静岡銀行	1,582	2.9
(株)みずほ銀行	1,348	2.5
ゴールドマン サックス インターナショナル	1,303	2.4
資産管理サービス信託銀行(株) (信託B口)	1,067	2.0
野村信託銀行(株) (投信口)	1,021	1.9
ハイアット	1,010	1.9
リズム時計工業(株)	1,006	1.8

※当社は、自己株式1,032千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

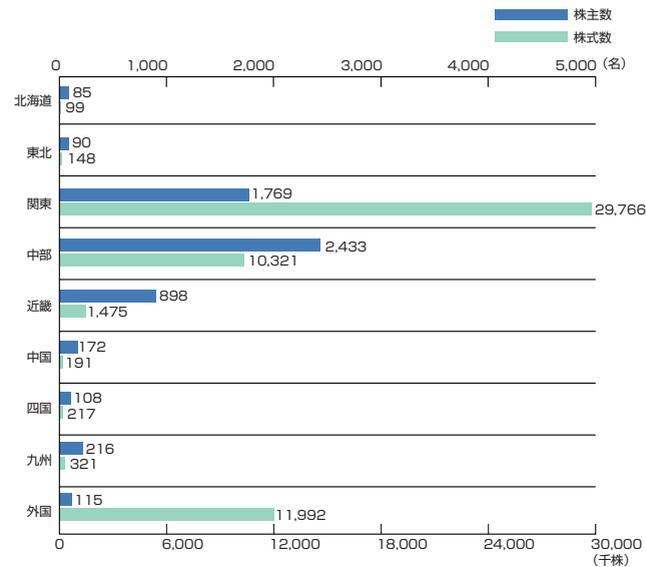
## 株価および株式売買高の推移 (東京証券取引所)



## 所有者別・所有株数別分布状況



## 地域別分布状況



事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
剰余金の配当	期末配当金受領株主確定日 2月末日 中間配当金受領株主確定日 8月31日
基準日	毎年2月末日
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 本店
事務取扱場所	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番2号（東銀ビル3階）
[お問い合わせ先]	☎ 0120-49-7009 ☎ 03-3212-4611（代表）
同取次所	中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL ( <a href="http://www.star-m.jp">http://www.star-m.jp</a> )
単元株式数	100株
単元未満株式買取請求および買取請求	単元未満株式の買取請求および買取請求は、上記株主名簿管理人において受付けております。なお、買取請求につきましては2月末日および8月31日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間お取り扱いを停止いたします。その他、会社が定める一定期間買取請求のお取り扱いを停止する場合がございます。
株券喪失登録	株券を紛失された方は、上記株主名簿管理人において株券喪失登録の手続きを行うことができます。株券喪失登録を行いますと、株券喪失登録簿に喪失株券の記号番号等が登録されて閲覧に供され、1年間登録異議もしくは喪失登録の抹消がなければ、当該株券は失効し、新しい株券の交付を受けることができます。株券喪失登録に要する費用は、10,500円（消費税込）に加えて喪失登録株券1枚につき525円（消費税込）です。

### 諸届用紙のご請求

住所変更・改印等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式（端株）買取請求書および株式名義書換請求書等の諸届出に使用いたします用紙のご請求につきましては次の方法もご利用になれます（24時間、土・日祝祭日もお受けいたします）。

#### ●電話を利用した自動音声応答による受付

☎ 0120-16-5805

#### ●インターネットによる用紙のご請求

東京証券代行株式会社のホームページにおいて、用紙の印刷およびインターネットメールによる用紙のご請求がご利用になれます。

<http://www.tosyodai.co.jp>

「株式に関する用紙のご請求」、「株式に関する手続きのご案内」、「株式に関する手続きのQ & A」をご参照ください。

## スター精密株式会社

〒422-8654 静岡県静岡市駿河区中吉田20-10

TEL.054-263-1111 FAX.054-263-1057

<http://www.star-m.jp>



環境に配慮した「大豆インキ」を使用しています。